

大阪市立  
生野  
特別支援学校

タイトル(テーマ)  
はみがき習慣を身につける

生野 No 5 号  
平成  
27 年 1 月 日


対象の児童生徒  
小学部 6年

困り感

・給食後の歯磨きの時間。どのくらいの時間でどのあたりを磨いて良いのか分からない。

取り組みの内容・授業の様子等

**使用したアプリ**



随時、磨く場所を動画で示してくれるので、分かりやすい。

・この取り組みを始めるまでは、タイマーを使用し決まった時間内は自分で歯を磨くようにしていたが、どう磨いたら良いのか分からず途中で磨くことをやめたり、同じ部分を何度も磨いたり、と歯磨きにおける児童の実態はさまざまであった。  
磨きのアプリを使うことで毎回5分間アプリの画面を見て歯を磨いたり、流れる音楽を楽しんだりしながら歯を磨くことの習慣づけを行った。

成果と今後の課題

・習慣が確立された頃には、アプリへの関心が低下していたので、児童の実態に合わせた+αの歯磨き指導を考えていく必要があった。力を入れすぎない磨き方のブラシの持ち方、磨き残しが出ないような磨き方の指導などを行った。